Asset Management One

運 用 報 告 書（全体版）

第55期<決算日2026年８月19日>

公社債投信８月号

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	公社債Ａ号マザーファンド受益証券ならびに本邦通貨建の公社債への投資により、安定した収益の確保をめざした運用を行います。	
主要投資対象	公社債投信８月号	公社債Ａ号マザーファンド受益証券ならびに本邦通貨建の公社債。
	公社債Ａ号マザーファンド	本邦通貨建の公社債。
運用方法	公社債Ａ号マザーファンド受益証券ならびにわが国の国債、地方債、政府保証債、金融債、電力債などを中心に、利息等安定収益の確保を目的とした運用を行います。組入公社債の選定に当たっては、残存期間、流動性、発行体の信用力を考慮し、価格変動リスクの低減を図ります。	
組入制限	公社債投信８月号の公社債Ａ号マザーファンドの組入上限比率	制限なし。
	公社債Ａ号マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	決算時に、運用収益（純資産総額の元本超過額）の全額を分配します。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>
コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「公社債投信８月号」は、2026年８月19日に第55期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社
東京都千代田区丸の内1-8-2
https://www.am-one.co.jp/

公社債投信８月号

■最近３期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円 銭	%	%	%	百万円
53期（2024年８月19日）	10,000	6.26	0.06	26.3	－	2,154
54期（2025年８月19日）	10,000	25.25	0.25	59.5	－	2,049
55期（2026年８月19日）	10,000	49.27	0.49	70.2	－	1,875

（注１）基準価額の騰落率は分配金込みです。
（注２）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
（注３）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。
（注４）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
（注５）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

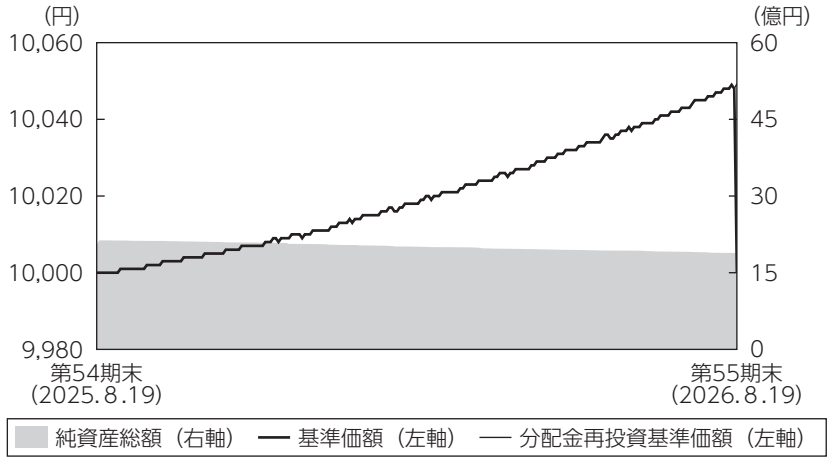
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円 銭	%	%	%
2025 年 8 月 19 日	10,000	－	59.5	－
8　月　末	10,000	0.00	68.7	－
9　月　末	10,003	0.03	64.6	－
10　月　末	10,006	0.06	67.6	－
11　月　末	10,009	0.09	71.3	－
12　月　末	10,012	0.12	73.6	－
2026 年 1　月　末	10,016	0.16	79.0	－
2　月　末	10,019	0.19	76.9	－
3　月　末	10,024	0.24	81.8	－
4　月　末	10,029	0.29	81.9	－
5　月　末	10,034	0.34	79.2	－
6　月　末	10,039	0.39	68.9	－
7　月　末	10,045	0.45	64.7	－
(期　末)				
2026 年 8 月 19 日	10,049.27	0.49	70.2	－

（注１）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
（注２）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
（注３）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2025年８月20日から2026年８月19日まで）

基準価額等の推移



第55期首：　10,000円
第55期末：　10,000円
（既払分配金49円27銭）
騰 落 率：　0.49%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注４）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

「公社債Ａ号マザーファンド」受益証券への投資を通じて、残存期間が１年程度までの公社債やコマーシャルペーパー（以下、ＣＰ）などに実質的に投資を行った結果、公社債等の利息収入などから基準価額は上昇しました。

投資環境

国内短期金融市場では、３ヵ月国庫短期証券利回りは0.4％程度で始まりましたが、日銀が2025年12月、2026年６月に政策金利を引き上げたことから、当期末にかけて同利回りは上昇しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

「公社債Ａ号マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

●公社債Ａ号マザーファンド

わが国の公社債やＣＰへの投資により安定した収益の確保を目指した運用を行いました。期を通じて公社債、ＣＰを組み入れたポートフォリオを維持しました。

分配金

収益分配金は、原則として１万口当たりの当該元本（10,000円）超過額を全額分配するという分配方針に基づき、49円27銭といたしました。

今後の運用方針

●当ファンド

今後も当ファンドの運用方針に従い、「公社債Ａ号マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持します。

●公社債Ａ号マザーファンド

日銀は2026年７月の金融政策決定会合で、政策金利を1.0％とする金融政策を維持しました。日銀は今後も政策金利の引き上げを行うと見られますが、欧米で見られた形の急激な金利引き上げは回避すると想定されます。マザーファンドではわが国の残存１年程度までの期間の公社債やＣＰ等の短期金融資産への投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

■１万口当たりの費用明細

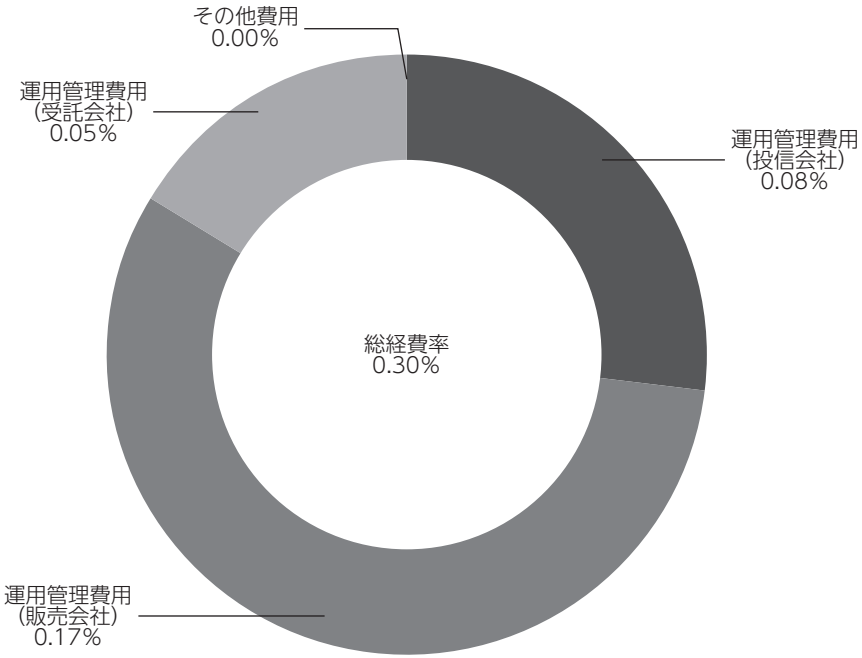
項目	第55期 (2025年８月20日 ～2026年８月19日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬	30円	0.301%	(ａ) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,020円です。
(投信会社)	(8)	(0.081)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(17)	(0.171)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.049)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) その他費用	0	0.000	(ｂ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	30	0.301	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
(注２) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.30%です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注3）各比率は、年率換算した値です。
（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年８月20日から2026年８月19日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
公社債Ａ号マザーファンド	71,913	74,920	259,222	271,120

■利害関係人との取引状況等（2025年８月20日から2026年８月19日まで）

【公社債投信８月号における利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【公社債Ａ号マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	29,007	3,073	10.6	－	－	－

平均保有割合　8.1%

（注）平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
公社債Ａ号マザーファンド	1,957,523	1,770,214	1,858,902

＜補足情報＞

■公社債Ａ号マザーファンドの組入資産の明細

下記は、公社債Ａ号マザーファンド（22,834,145,218口）の内容です。

(1) 公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	2026年8月19日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	5,550,000	5,531,325	23.1	－	－	－	23.1
地方債証券	2,190,000	2,187,056	9.1	3.3	－	－	9.1
特殊債券（除く金融債券）	1,400,000	1,392,757	5.8	2.5	－	－	5.8
金融債券	900,000	899,338	3.8	－	－	－	3.8
普通社債券	7,001,000	6,977,492	29.1	－	－	－	29.1
合計	17,041,000	16,987,969	70.8	5.8	－	－	70.8

（注１）組入比率は、2026年８月19日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第２位を四捨五入しています。
（注２）無格付銘柄については、ＢＢ格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	2026年8月19日現在			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
（国債証券）	%	千円	千円	
１３８４回　国庫短期証券	－	600,000	599,826	2026/08/31
１３９１回　国庫短期証券	－	600,000	599,295	2026/10/05
１３９３回　国庫短期証券	－	500,000	499,276	2026/10/13
１３９９回　国庫短期証券	－	700,000	698,327	2026/11/09
１３５１回　国庫短期証券	－	550,000	548,304	2026/12/21
１３５７回　国庫短期証券	－	600,000	597,554	2027/01/20
１３９８回　国庫短期証券	－	2,000,000	1,988,740	2027/02/10
小計	－	5,550,000	5,531,325	－
（地方債証券）	%	千円	千円	
２８年度６回　神戸市公募公債	0.1050	700,000	699,585	2026/09/18
３２回２号　宮城県公募公債　１０年	0.1050	200,000	199,838	2026/09/28
２８年度２回　千葉市公募公債	0.0600	500,000	498,887	2026/11/25
７６４回　東京都公募公債	0.2150	500,000	498,656	2026/12/18
3回　兵庫県公募公債　１５年	1.3500	290,000	290,088	2027/07/16
小計	－	2,190,000	2,187,056	－
（特殊債券（除く金融債券））	%	千円	千円	
１２７回　都市再生機構債券	0.0750	200,000	199,870	2026/09/18
７８回　日本政策投資銀行債券	0.2250	600,000	596,166	2027/04/13

銘柄	2026年8月19日現在			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
（特殊債券（除く金融債券））	%	千円	千円	
２４０回　政保預金保険機構債券	0.7920	600,000	596,720	2027/07/26
小計	－	1,400,000	1,392,757	－
（金融債券）	%	千円	千円	
５１号　利附商工債（１年）	1.1700	400,000	399,975	2027/01/15
５２号　利附商工債（１年）	1.3600	400,000	400,186	2027/05/14
い第８６４号　利付商工債	0.2100	100,000	99,176	2027/05/27
小計	－	900,000	899,338	－
（普通社債券）	%	千円	千円	
２５回　ＪＡ三井リース社債	0.3900	600,000	599,901	2026/09/01
１９回　ＪＡ三井リース社債	0.1300	200,000	199,941	2026/09/03
２１回　ＮＴＴファイナンス社債	0.1000	700,000	699,523	2026/09/18
２７回　ＮＴＴファイナンス社債	0.4200	100,000	99,945	2026/09/18
３９３回　中国電力社債	0.2600	100,000	99,788	2026/11/25
３５回　ジャックス社債	0.2500	600,000	598,404	2026/12/09
4回　東京都競馬社債	0.2000	300,000	299,083	2026/12/09
２２回　成田国際空港社債	0.2300	500,000	498,617	2026/12/16
５４６回　関西電力社債	0.1700	877,000	874,360	2026/12/18
３２９回　四国電力社債	0.4000	9,000	8,979	2026/12/25
４４５回　九州電力社債	0.3600	394,000	392,952	2026/12/25
７３回　三菱ＵＦＪリース社債	0.2800	400,000	398,198	2027/01/29
１０回　テルモ社債	0.5190	100,000	99,494	2027/04/23
５０８回　関西電力社債	0.4550	50,000	49,692	2027/04/23
３２１回　北陸電力社債	0.3650	100,000	99,406	2027/04/23
５０３回　九州電力社債	0.3600	1,110,000	1,103,631	2027/04/23
３４０回　北海道電力社債	0.4800	100,000	99,490	2027/04/23
４９回　東京電力パワーグリッド社債	0.6000	161,000	160,161	2027/04/26
５０９回　関西電力社債	0.4700	300,000	298,163	2027/05/25
１５回　旭硝子社債	0.3100	300,000	297,754	2027/05/28
小計	－	7,001,000	6,977,492	－
合計	－	17,041,000	16,987,969	－

(2) 国内その他有価証券

区分	2026年8月19日現在	
	評価額	比率
	千円	(%)
国内短期社債等	3,989,792	<16.6>

（注１）＜　＞内は、2026年８月19日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率です。
（注２）金額の単位未満は切捨てております。％は、小数点第２位を四捨五入しています。

■投資信託財産の構成

2026年８月19日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債Ａ号マザーファンド	1,858,902	98.2
コール・ローン等、その他	34,772	1.8
投資信託財産総額	1,893,675	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第２位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年８月19日)現在

項目	当期末
(A) 資産	**1,893,675,140円**
コール・ローン等	18,322,533
公社債Ａ号マザーファンド(評価額)	1,858,902,607
未収入金	16,450,000
(B) 負債	**17,851,556**
未払収益分配金	9,242,180
未払解約金	2,525,888
未払信託報酬	6,078,812
その他未払費用	4,676
(C) 純資産総額(A－B)	**1,875,823,584**
元本	1,875,823,079
次期繰越損益金	505
(D) 受益権総口数	**1,875,823,079口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**10,000円**

（注）期首における元本額は2,049,426,939円、当期中における追加設定元本額は84,134,427円、同解約元本額は257,738,287円です。

■損益の状況

当期　自2025年８月20日　至2026年８月19日

項目	当期
(A) 受取利息等収益	**110,285円**
受取利息	110,285
(B) 有価証券売買損益	**15,754,476**
売買益	15,754,476
(C) 信託報酬等	**△6,083,488**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**9,781,273**
(E) 前期繰越損益金	**945**
(F) 解約差損益金	**△539,533**
(G) 合計(D＋E＋F)	**9,242,685**
(H) 収益分配金	**△9,242,180**
次期繰越損益金(G＋H)	**505**

（注１）(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
（注３）分配金の計算過程
計算期間末における、純資産総額の元本超過額9,242,685円を分配対象収益として、9,242,180円を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

１万口当たり分配金　　49円27銭

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「公社債Ａ号マザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

（2026年４月１日）

公社債Ａ号マザーファンド

運用報告書

第25期（決算日　2026年４月19日）

（計算期間　2025年４月20日～2026年４月19日）

公社債Ａ号マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	わが国の公社債への投資により、安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	本邦通貨建の公社債を投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

■最近３期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
23期（2024年４月19日）	10,375	0.04	22.2	－	27,206
24期（2025年４月19日）	10,400	0.24	59.3	－	25,908
25期（2026年４月19日）	10,467	0.64	80.9	－	24,431

（注１）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。
（注２）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
（注３）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

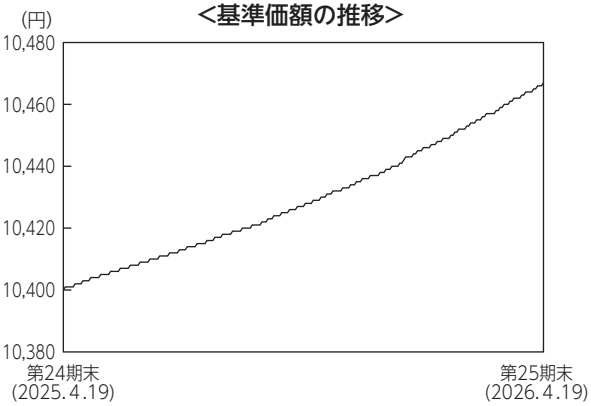
■当期中の基準価額の推移

年　月　日	基準	価額	債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2025年 4 月19日	10,400	－	59.3	－
4　月　末	10,402	0.02	62.3	－
5　月　末	10,406	0.06	66.5	－
6　月　末	10,410	0.10	59.2	－
7　月　末	10,415	0.14	61.2	－
8　月　末	10,419	0.18	69.2	－
9　月　末	10,424	0.23	65.1	－
10　月　末	10,430	0.29	68.1	－
11　月　末	10,435	0.34	71.6	－
12　月　末	10,441	0.39	74.1	－
2026年 1　月　末	10,448	0.46	79.6	－
2　月　末	10,454	0.52	77.5	－
3　月　末	10,462	0.60	82.5	－
(期　末)				
2026年 4 月19日	10,467	0.64	80.9	－

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2025年４月20日から2026年４月19日まで）

<基準価額の推移>



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は１万口あたり10,467円となり、前期末の同10,400円から0.64％上昇しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドでは、残存期間が１年程度までの公社債やコマーシャルペーパー（以下、ＣＰ）などに投資を行った結果、公社債等の利息収入などから基準価額は上昇しました。

投資環境

国内短期金融市場では、３ヵ月国庫短期証券利回りは0.4％程度で始まりましたが、日銀が2025年12月に政策金利を引き上げたことから、当期末にかけて同利回りは上昇しました。

ポートフォリオについて

わが国の公社債やＣＰへの投資により安定した収益の確保を目指した運用を行いました。期を通じて公社債、ＣＰを組み入れたポートフォリオを維持しました。

今後の運用方針

日銀は2026年３月の金融政策決定会合で、政策金利を0.75％とする金融政策を維持しました。日銀は今後も政策金利の引き上げを行うと見られますが、欧米で見られた形の急激な金利引き上げは回避すると想定されます。当ファンドではわが国の残存１年程度までの期間の公社債やＣＰ等の短期金融資産への投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

■１万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■売買及び取引の状況（2025年４月20日から2026年４月19日まで）

(1) 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	426,469,962	418,048,743 (16,700,000)
	地方債証券	5,644,443	－ (2,735,000)
	特殊債券	2,891,051	－ (500,000)
	社債券	9,955,743	－ (2,636,000)

（注１）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(2) その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国内短期社債等	25,965,799	－ (32,000,000)

（注１）金額は受渡代金です。
（注２）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2025年４月20日から2026年４月19日まで）

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	28,919	3,253	11.3	－	－	－

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) 公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	2,750,000	2,741,038	11.2	－	－	－	11.2
地方債証券	5,670,000	5,659,411	23.2	15.8	－	－	23.2
特殊債券（除く金融債券）	1,500,000	1,498,579	6.1	2.0	－	－	6.1
金融債券	1,400,000	1,399,460	5.7	－	－	－	5.7
普通社債券	8,500,000	8,478,572	34.7	－	－	－	34.7
合計	19,820,000	19,777,062	80.9	17.9	－	－	80.9

（注1）組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。
（注2）無格付銘柄については、ＢＢ格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
（国債証券）	%	千円	千円	
１３０７回　国庫短期証券	－	1,000,000	999,320	2026/05/20
１３６５回　国庫短期証券	－	600,000	599,463	2026/06/01
１３５１回　国庫短期証券	－	550,000	546,637	2026/12/21
１３５７回　国庫短期証券	－	600,000	595,617	2027/01/20
小計	－	2,750,000	2,741,038	－
（地方債証券）	%	千円	千円	
６１回　川崎市公募公債　５年	0.0100	380,000	379,928	2026/04/30
２８年度　１回　広島県公募公債　１０年	0.0800	500,000	499,717	2026/05/25
２８年度４回　静岡県公募公債	0.0500	400,000	399,526	2026/06/19
２８年度３回　札幌市公募公債　１０年	0.0600	1,300,000	1,298,567	2026/06/19
１６０回　共同発行市場公募地方債	0.0500	790,000	788,612	2026/07/24
１回　兵庫県公募公債　１５年	1.6600	400,000	401,010	2026/07/29
２８年度６回　神戸市公募公債	0.1050	700,000	697,898	2026/09/18
３２回２号　宮城県公募公債　１０年	0.1050	200,000	199,345	2026/09/28
２８年度２回　千葉市公募公債	0.0600	500,000	497,502	2026/11/25
７６４回　東京都公募公債	0.2150	500,000	497,301	2026/12/18
小計	－	5,670,000	5,659,411	－
（特殊債券（除く金融債券））	%	千円	千円	
２３９回　政保預金保険機構債券	0.3110	500,000	499,873	2026/05/15
８９回　鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券	0.0900	600,000	599,540	2026/05/29

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
（特殊債券（除く金融債券））	%	千円	千円	
５６回　政保日本政策投資銀行社債	0.0010	200,000	199,822	2026/06/05
１２７回　都市再生機構債券	0.0750	200,000	199,343	2026/09/18
小計	－	1,500,000	1,498,579	－
（金融債券）	%	千円	千円	
い第８５１号　利付商工債	0.0900	400,000	399,943	2026/04/27
い第８５２号　利付商工債	0.0900	600,000	599,561	2026/05/27
５１号　利附商工債（１年）	1.1700	400,000	399,955	2027/01/15
小計	－	1,400,000	1,399,460	－
（普通社債券）	%	千円	千円	
８８回　中日本高速道路債券	0.0500	500,000	499,845	2026/05/08
５０２回　関西電力社債	0.3700	100,000	99,948	2026/05/25
6回　サントリーホールディングス社債	0.2200	300,000	299,809	2026/06/02
１９回　キリンホールディングス社債	0.0900	400,000	399,658	2026/06/03
２９回　京阪ホールディングス社債	0.3400	300,000	299,774	2026/06/16
７９回　東日本高速道路社債	0.0500	300,000	299,690	2026/06/19
３０７回　北陸電力社債	1.0550	400,000	400,046	2026/06/25
１９回　豊田通商社債	0.9540	1,000,000	1,000,337	2026/07/10
４８５回　東北電力社債	0.2500	597,000	595,813	2026/07/24
９０回　中日本高速道路債券	0.0500	700,000	698,651	2026/07/27
２５回　ＪＡ三井リース社債	0.3900	600,000	598,981	2026/09/01
１９回　ＪＡ三井リース社債	0.1300	200,000	199,462	2026/09/03
２１回　ＮＴＴファイナンス社債	0.1000	700,000	697,585	2026/09/18
２７回　ＮＴＴファイナンス社債	0.4200	100,000	99,726	2026/09/18
３９３回　中国電力社債	0.2600	100,000	99,524	2026/11/25
３５回　ジャックス社債	0.2500	600,000	596,667	2026/12/09
4回　東京都競馬社債	0.2000	300,000	298,084	2026/12/09
２２回　成田国際空港社債	0.2300	500,000	497,200	2026/12/16
３２９回　四国電力社債	0.4000	9,000	8,959	2026/12/25
４４５回　九州電力社債	0.3600	394,000	391,953	2026/12/25
７３回　三菱ＵＦＪリース社債	0.2800	400,000	396,849	2027/01/29
小計	－	8,500,000	8,478,572	－
合計	－	19,820,000	19,777,062	－

(2) 国内その他有価証券

区分	当期末	
	評価額	比率
	千円	(%)
国内短期社債等	1,994,108	<8.2>

（注1）< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。
（注2）金額の単位未満は切捨てております。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■投資信託財産の構成

2026年4月19日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	18,777,742	76.8
その他有価証券	1,995,509	8.2
コール・ローン等、その他	3,673,682	15.0
投資信託財産総額	24,446,934	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨てております。%は、小数点第2位を四捨五入しています。
（注2）現先取引は、「コール・ローン等、その他」に含みます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年４月19日)現在

項目	当期末
(A) 資産	**24,446,934,517円**
コール・ローン等	2,662,595,980
その他有価証券(評価額)	1,995,509,432
国債証券(評価額)	1,741,718,971
地方債証券(評価額)	5,659,411,346
特殊債券(評価額)	2,898,040,012
社債券(評価額)	8,478,572,161
現先取引(公社債)	999,320,000
未収利息	9,775,819
前払費用	1,990,796
(B) 負債	**15,220,000**
未払解約金	15,220,000
(C) 純資産総額(A－B)	**24,431,714,517**
元本	23,342,600,241
次期繰越損益金	1,089,114,276
(D) 受益権総口数	**23,342,600,241口**
1万口当たり基準価額(C／D)	**10,467円**

(注１) 期首元本額　24,910,984,169円
追加設定元本額　1,345,866,621円
一部解約元本額　2,914,250,549円

(注２) 期末における元本の内訳

公社債投信１月号	2,073,649,129円
公社債投信２月号	1,768,662,266円
公社債投信３月号	1,937,716,172円
公社債投信４月号	1,355,955,604円
公社債投信５月号	1,435,460,640円
公社債投信６月号	2,175,643,356円
公社債投信７月号	2,592,447,091円
公社債投信８月号	1,871,940,014円
公社債投信９月号	1,699,805,997円
公社債投信１０月号	1,566,943,084円
公社債投信１１月号	1,797,267,643円
公社債投信１２月号	3,067,109,245円
期末元本合計	23,342,600,241円

■損益の状況

当期　自2025年４月20日　至2026年４月19日

項目	当期
(A) 受取利息等収益	**109,485,470円**
受取利息	109,485,470
(B) 有価証券売買損益	**50,450,541**
売買益	53,220,632
売買損	△2,770,091
(C) 当期損益金(A＋B)	**159,936,011**
(D) 前期繰越損益金	**997,164,337**
(E) 解約差損益金	**△125,639,451**
(F) 追加信託差損益金	**57,653,379**
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	**1,089,114,276**
次期繰越損益金(G)	**1,089,114,276**

(注１) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注２) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注３) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

(2026年４月１日)